

令和7年度 ふたばこども園自己評価

- A. たいへん良い
 B. 良い
 C. 一部検討を要する
 D. 改善を要する

1. 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

	内 容	評 価			
		A	B	C	D
保育・教育・目標について	保育教育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	<input type="radio"/>			
	本園及び地域の特色を生かしているか	<input type="radio"/>			
	社会の要請や保護者の願いを反映しているか		<input type="radio"/>		
	前年度の反省を生かし、全職員で検討し共通理解を図っているか	<input type="radio"/>			
	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	<input type="radio"/>			
	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	環境構成を意識した保育教育やカリキュラムを組んでいるか		<input type="radio"/>		
	素材・用具を適切に活用しているか	<input type="radio"/>			
	評価結果を基に、保育教育の改善に努めているか		<input type="radio"/>		
	一日の流れは現行でよいか		<input type="radio"/>		
行事について	行事の種類や実施回数は適切か	<input type="radio"/>			
	行事のねらいを、計画や実施に十分に生かしているか	<input type="radio"/>			
	乳幼児の活動範囲を明確にし、主体的・共同的な活動になっているか		<input type="radio"/>		
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか		<input type="radio"/>		
	保護者の願いや意見を取り入れているか	<input type="radio"/>			

2. 保育・教育の実践における組織体制と諸条件に関する評価

	内 容	評 価				
		A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	能率的、合理的な運営組織になっているか	<input type="radio"/>			
		職員の配置は適材適所か	<input type="radio"/>			
		職務内容が明確で協議できる体制になっているか	<input type="radio"/>			
		係や仕事の分担・割り当ては適切か	<input type="radio"/>			
	運営	各種会議を適切かつ能率的に進めているか	<input type="radio"/>			
		職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し協力や助言を通して施設の運営に関わっているか	<input type="radio"/>			
		打ち合わせ、話し合いの回数、時間帯、内容は適切か	<input type="radio"/>			
	年齢・クラス運営	年齢・クラス別目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	<input type="radio"/>			
		同年齢及び異年齢時間の効果的な活動の充実を図っているか	<input type="radio"/>			
		特色や集団の個性が表現できる工夫が見られるか	<input type="radio"/>			
		評価、資料（諸記録）を集積しているか	<input type="radio"/>			
	保健・安全指導	年齢別・クラス運営に活かされるような具体的な保健対策を講じているか	<input type="radio"/>			
		避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	<input type="radio"/>			
		健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭への啓発を行っているか	<input type="radio"/>			
		乳幼児の安全確保のため家庭・地域・関係機関等との連携を図っているか	<input type="radio"/>			

3. 情報発信、開かれた園づくりに関する評価

	内 容	評価				
		A	B	C	D	
情報	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	○				
	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	○				
施設・設備	施設内外・設備の安全点検等を計画的に行っているか	○				
	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか	○				
	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか		○			
	掲示物、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか		○			
経理 出納	施設運営経理を適正かつ適切に処理しているか	○				
開かれたことも園づくり	家庭・地域社会との連携	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか			○	
		保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か	○			
		乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の地域と交流しているか		○		
		地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	○			
	子育て支援の推進	保護者を対象とした学習の機会を設定しているか	○			
		職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか	○			
		医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか	○			
		施設として虐待等の不適切な保育の防止に取り組んでいるか	○			
		個人情報を適切に取り扱っているか	○			
	情報の発信	園だより・ドキュメンテーション・ホームページ等で園の情報を発信しているか		○		
		行事や子育て支援事業等を地域の子育て家庭に発信しているか		○		
	外部評価	第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか			○	
		地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか		○		

4. 意見・今後の改善策

ふたばこども園は、自然の中で五感を育てる保育を大切にしています。保護者の中には早期教育や小学校入学前の文字の習得などを意識される方が増えていますが、懇談会などで園の方針としてご理解をいただくように努めています。

保護者の方への啓発的な活動として、今年度は職員、保護者が共に学ぶ性教育セミナーを開催しました。また、保育参観として好きな日を選んで、給食の試食や園の一日を体験していただいています。祖父母の方が参観する日もありますが、防犯面を考慮すると、いつでもだれでも園内に入っていくという事は、難しくなっています。その代わりに、子ども達が出向いて、養蚕、農業体験等で地域の方にお世話になっています。

最近では、ホームページを通して、子育て支援の活動や、入園見学、学生の実習園選びなどの情報を提供する機会が増えている実感があります。なかなか情報の更新に手が回りませんが、園の情報の発信に努めていきたいと思えます。

今後は第三者評価や地域の方のご意見を反映しながらの施設運営をと考えています。